

南三陸 復興まちづくり通信

第31号 (平成29年1月発行)



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



(南三陸町役場新庁舎の完成イメージ図)

南三陸町役場新庁舎 8月完成！ 木造躯体工事見学会でFSC認証をPR

南三陸町が建設中の新庁舎で12月16日、木造躯体工事の見学会が開催されました。見学会には県内外の自治体職員などおよそ170人が参加。設計の担当者が環境保全に配慮しながら町産材を活用していることをPRしました。新庁舎は森林管理協議会(FSC)認証の町産材を有効活用するために、

構造躯体や天井材、仕上げ材など庁舎全体の50%以上でFSC材を使用しています。新庁舎は3階建てで、延べ床面積は3,773㎡。1階には町民が利用する窓口機能と町民交流スペース「マチドマ」を設置。2階は総務や企画、町長室など執行部門、3階は議場などが配置されます。建設費はおよそ20億円です。

志津川にウジェスーパーのショッピングセンター！ 今月17日起工式 7月開業予定

ウジェスーパー(登米市)は12月17日、南三陸町志津川に大規模小売店「アップルタウン南三陸ショッピングセンター(SC、仮称)」を29年7月にオープンさせることを発表しました。ウジェスーパーを核店舗にホームセンターのダイユーエイト、薬王堂が出店します。3店の店舗面積は計5,532㎡で、310台分の駐車場を整備。今月17日に起工式を行い、6月末に完工。7月上旬頃に完成した店舗から開業の予定です。



(ショッピングセンターの建設予定地を示す案内図)

伊里前復興住宅集会所でクリスマス会

町営伊里前復興住宅の集会所で12月18日、クリスマス会が開かれ、一足早いクリスマス気分を味わいました。自治会の伊藤俊会長が「自治会として初めての行事です。最後まで楽しんでください」と挨拶。役員らが前日までに飾り付けをした華やかな会場で、入居者などおよそ40人が会食をしながら和やかに交流しました。

この日は、サンシズジュニアのメンバー9人が沖縄民謡など乗りの良い曲を披露し、会場からは盛大な拍手が送られました。



(アンコールに応じて「オジー自慢のオリオンビール」を演奏するサンシズジュニアのメンバー)



(町産材加工の現場を見学する互助会役員＝阿部製材所)

南三陸木の家づくり互助会 12月役員会

南三陸町産材を活用した家づくりを推進している「南三陸木の家づくり互助会」(小野寺寛会長)の12月定例会が19日、民宿「あおしま荘」で開催されました。当日は、パルシステム生活協同組合連合会の原専務、若森顧問が来町。互助会による木の家の建築事例などを見学したほか、歌津地区の製材所を訪問し、町産材の加工の様子を視察するなどしました。互助会の活動は着実に広がりを見せており、昨年11月には板倉構法による本格的な木造住宅が完成。今年1月と4月には、さらに2棟が着工の予定です。

NPO夢未来南三陸が12月定例会開催

NPO法人「夢未来南三陸」まちづくり事業部の12月定例会が21日、平成の森入口の「みなさん館」で開催され、歌津地区の行政区長、契約会長、自治会長など約20人が出席しました。歌津地区の復興状況についての報告では、12月15日現在、防災集団移転事業で造成された全238区画のうち、建築戸数が184戸(77%)、入居済みの世帯が147(62%)に上ることが明らかになりました。当日は、県震災復興・企画部地域復興支援課の担当者も出席し、「地域コミュニティ再生支援補助事業」について詳しく説明をしました。



(歌津地区の復興状況が報告された定例会の様子)

一般社団法人 復興みなさん会



ジャパン・プラットフォーム (JPF) 「共に生きる」ファンド助成事業

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26
上山八幡宮 社務所内 minasan.msrk@gmail.com